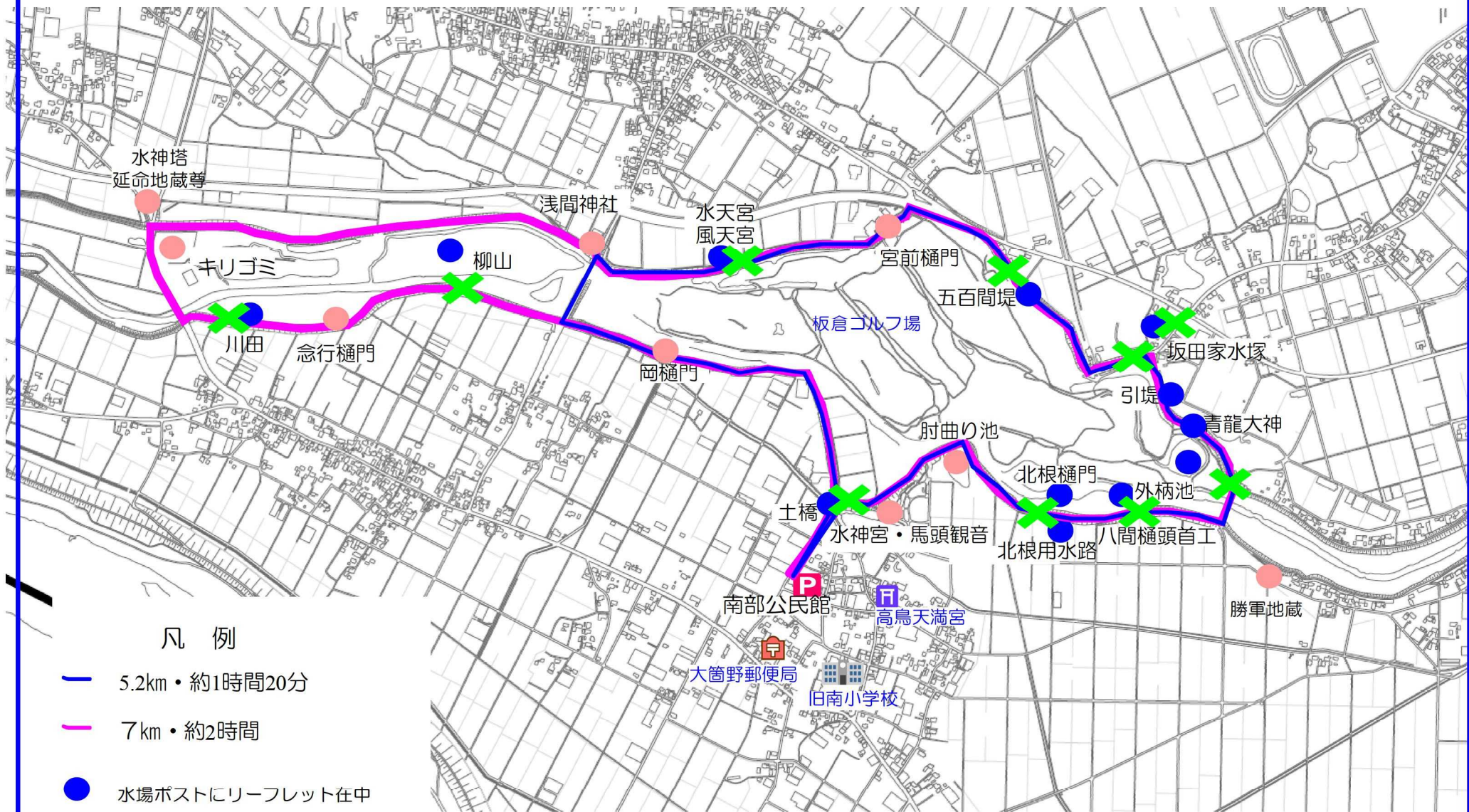
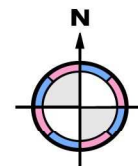


# 景観ウォーキングマップ（南部公民館出発）



## 凡例

- 5.2km・約1時間20分
- 7km・約2時間
- 水場ポストにリーフレット在中
- ✕ 水場ポスト設置場所





南部公民館  
板倉町大字大高嶋1747  
☎ 0276-82-1424



土橋（困堤）  
谷田川の逆流を防ぎました。  
文禄堤と同時期（約400年前）  
に造られたと考えられます。



外柄池  
決壊により堤外地に出来た  
オッポリです。12月、邑楽  
漁業組合による地曳き網が  
行われています。



延命地藏尊  
享保4年(1716)建立。  
「イボジソウ」と呼ばれていま  
す。地藏尊の周りを3回まわると  
イボが治ったということです。



水神宮



馬頭観音



青龍大神  
オオミズの  
切れ所跡です。



勝軍地藏  
町指定重要文化財。  
半肉彫。元禄12年  
(1699)の建立。



水神塔  
安永9年(1780)に建立。  
オオミズの時、すぐ西側の土  
手が切れたことに由来し、道  
標を兼ねています。「北いわ  
ふねみち 西たてばやしみち」  
と刻まれています。



肘曲り池  
「水性動植物群」が町指定  
天然記念物です。決壊によ  
って出来た堤内地のオッポ  
リです。



引堤  
古河往還の一部です。  
天保10年(1839)、決壊  
によって改修工事をお  
こなったことが古文書  
によってわかります。



キリゴミ（蛭田沼）  
そだ  
冬場に粗朶を積み重ねて  
魚を捕る漁法です。



北根樋門  
「三ヶ村絵図」によって江  
戸時代から、樋門であった  
ことがわかります。



坂田家水塚  
木造2階建てで、3.5間  
×2間です。



川田  
低地特有の耕作法です。全  
国的な総称は堀上げ田です。  
以前は東毛の地域の池沼等  
で多くみられました。



北根用水路  
五箇谷たんぼにとって、江  
戸時代から谷田川との重要  
な用水路です。



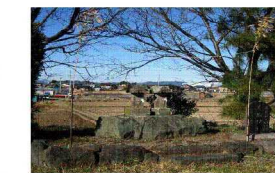
五百間堤  
谷田川の左岸堤で、  
古河往還の一部です。  
江戸時代に造られた  
堤防で、長さはほぼ  
500間(約900m)です。



柳山  
中州状になった所に柳を挿し  
木して以前は薪にしました。  
現在は伐採しないので柳の林  
となりました。低地における  
里山です。



八間樋頭首工  
延宝2年(1745)の絵図に描か  
れており、江戸時代から谷  
田川の重要な治水施設の一  
つであることがわかります。



水天宮・風天宮  
赤城神社とも呼ばれ  
ています。稲荷木部  
落の人々によって守  
られています。



浅間神社  
低地のため、高いところ  
である堤防上につく  
られています。  
大正8年5月建立。